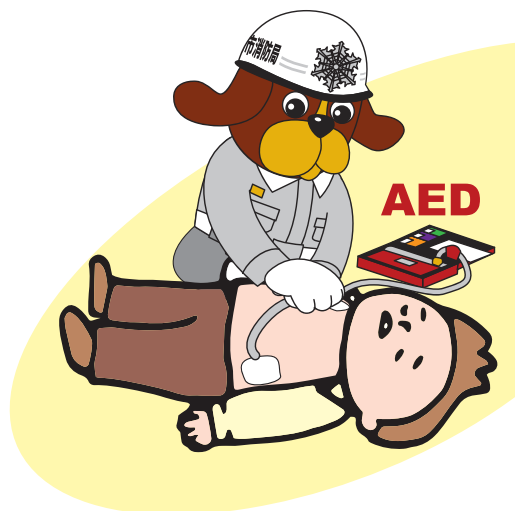


AEDについて

AEDが届く(又は近くのAEDを自分で持ってくる)

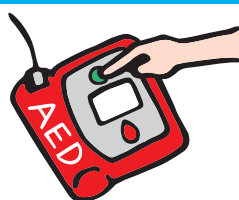
AED使用上の注意事項

- 1 傷病者の反応がないことを確認する。
- 2 乳児を含めた未就学児(およそ6歳まで)には未就学児用パッドを使用(ない場合は大人用を代用する。大人に未就学児用パッドは使用しない。)
- 3 体が濡れている場合はタオル等で拭き取ってからパッドを貼る。
- 4 胸部にペースメーカーが植め込まれている場合は、その場所を避けてパッドを貼る。貼り薬がある場合は、まずはこれを剥がし残った薬を拭いてパッドを貼る。



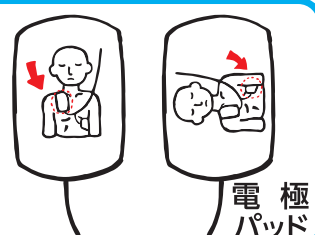
AEDを準備する

- 1 AEDを準備する(2人いる場合、一人は心肺蘇生を続ける。傷病者の頭の近くに置くと操作しやすい。)

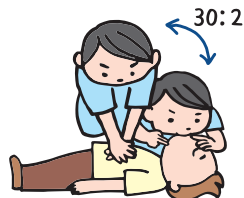


電源を入れる

- 2 ケースから取り出し電源を入れる。あとはメッセージに従って行動する。
※機種によってふたを開けると自動的に電源が入るタイプがある。



- 3 電極パッドのイラストに従い傷病者の胸(心臓を挟む位置)に貼りコネクターを接続する。
※必ず素肌に貼ること。



ただちに心肺蘇生を再開

- 6 ただちに胸骨圧迫30回と人工呼吸2回繰り返す。心肺蘇生を開始し2分経ったらAEDは自動的に解析するので、音声メッセージに従う。



除細動の指示が出たら通電ボタンを押す

- 5 解析の結果が音声で知らされる。ショックが必要な場合、音声に従ってショックボタンを押す。ショックが不要な場合、手順6へ。



傷病者から離れる

- 4 自動的に心電図を解析する。誰も傷病者に触れていないことを確認する。

AEDの機種によっては、このテキストの手順と異なる音声メッセージが流れるものがあります。その場合には、その機種のメッセージに従ってください。